

別紙様式（第7条関係）

平成 25 年 11 月 20 日

報 告 書

島田市議会議長 佐野義晴 様

島田市議会議員 佐野 義晴

島田市議会議員 曾根 嘉明

島田市議会議員 河原崎 聖

島田市議会議員 平松 吉祝

島田市議会議員 伊藤 孝

島田市議会議員 山本 孝夫

島田市議会議員 桜井 洋子

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成 25 年 11 月 16 日（土）
午後 7 時 00 分から午後 9 時 00 分まで
- 2 会場 金谷南地域交流センター 多目的ホール
- 3 参加者数 10 人（男性 10 人、女性 0 人）
- 4 役割
 - (1) 受付 全員
 - (2) 司会 河原崎 聖
 - (3) 挨拶（概要） 佐野 義晴
 - (4) 報告 （総務消防）曾根 嘉明（経済建設生活）平松 吉祝
（民生病院教育）山本 孝夫
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 桜井 洋子

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会

- ・ 補正予算（島田市の花・木・鳥の制定について
- ・ H24 決算（まちなか情報発信事業で災害時の伝達方法、災害弱者への対応、SLフェスタ事業の取り組み状況と結果について
- ・ 島田市職員の給与の減額に関する条例についての討議内容

② 民生病院教育常任委員会

- ・ 補正予算（市民課の窓口業務の一部民間委託について、牛尾山旧海軍実験所跡のジオラマ化について
- ・ H24 決算（社会福祉協議会補助金減額、市立保育園・幼稚園民営化の経過、小学校施設の耐震化の状況
- ・ H24 の国保税・介護保険料の引き上げによる会計決算について
- ・ H24 の病院事業評価をふまえて来年度の予算編成の考え方について

③ 経済建設文化常任委員会

- ・ 補正予算（お茶の凍霜害に対する融資資金利子補給、川根温泉ホテルの宣伝用ポスター・チラシの経費、高齢者への耐震化補助、田代の郷陸上トラック整備の延期について
- ・ 島田市景観条例について
- ・ H24 決算（島田市営霊園の第2区画の整備について、コミュニティバス路線維持の補助金について

④ 報告に対する質疑

- ・ SLフェスタを金谷で行うことを今後も希望するが、最終的にどうしたいのか見えてこないが、「大井川鐵道」のブランド化が必要。新金谷駅および周辺を昭和の時代の様なまちづくりに。
- ・ コミュニティバスが走っているが、（大代線）乗客がすくなくて残念。空で走っている時が多いが、何とかならないか。
- ・ コミュニティバスの運行全体の見直しが必要。乗り合い、デマンド型などの検討も。
- ・ 市民課窓口の業務委託の職員がわかるように。

(2) 意見及び情報の交換

- ・ 金谷駅の近くだが、同報無線が聞き取れない。金谷町時代に子機が各家

庭に配布されたが、合併後は廃棄した家庭もある。今も使っている家庭では、よく聞こえている。難聴地域への対策をすすめてほしい。アナウンスのしかたも向上させてほしい。

- 金谷庁舎の建て替え問題が何も進展していない。跡地利用検討委員会の答申は何だったのか。合併特例債にも絡むので、新市長になったのだから、今後の方向性を早く出してもらいたい。
- 近所で関わってきた老老介護の問題が深刻だ。鬱病、ノイローゼなど精神が異常をきたし、自殺へと追い込まれかねない状況だ。特養の待機待ち、経済的負担、家族関係など問題を抱えている。警察、消防救急、福祉センター（行政）の連携の問題もある。地域の支えでは限界だ。どうしたらよいか。
- S Lは金谷駅から発着すべきではないか。人を新金谷駅まで歩かせて、金谷の活性化に役立つというが逆。
- 新島田図書館の駐車場問題（30分無料をせめて1時間に延長を）
- 「議会たより」と同様に「広報しまだ」に綴じ穴を開けてほしい。